



香春町協力隊だより



都会では中々手に入れることができないタケノコ。2月上旬に東京で開催された「北の九州マルシェ」に2日間、香春町の特産品の販売と町のPRで行って来ました。

中でもタケノコは2日分の商品が初日で完売。都内で素材にこだわっているレストランに農家直送の食材を卸している会社の担当者からも採銅所のタケノコを使えないかとの相談を受けるなど大好評でした。

また、ふるさと回帰支援センターで福岡県への移住を考えている人と



移住した際の場の場へへへへ担当

ムライ ユウキ
村井勇輝隊員 採銅所4区

話す機会を作り、香春町のトライアルステイをPR。ただ、県内出身者でも香春町を知らない方が多く、町の知名度を上げるために町外での広報活動を積極的におこなっていかうと思います。



▲香春町での移住体験について説する村井隊員(右)。



空き家活用担当

テジマ ジュンヤ
手島順也隊員 下高野1区

空き家の活用方法を考えることから始まった「福岡よかこビジネスプランコンテスト」の挑戦。

半年間、自分の考えをプランにはして、もらったアドバイスを組み入れて、さらにプランを練る。この繰り返しは、簡単なようで大変な作業でした。しかし、プレゼンテーションの練習で皆さんの反応が良く、手応えを持って最終審

査に臨めたと思います。惜しくも入選はできませんでしたがこの経験を糧に今後活かしたいと思います。



▲ビジネスプランコンテストの最終審査で発表する手島隊員。



町内で使われていない家屋、土地をお持ちの方は、空き家バンクへのご登録をお願いします。
問：香春町役場住宅水道課 ☎ 32-8403

香春町の魅力って？暮らしのイメージやふるさと納税の商品、町のプロモーションビデオを撮影・制作している時に考えさせられます。

2月はふるさと納税商品と「くらしのイメージ」の撮影をおこないま



▲ふるさと納税の特典商品の1枚。

した。現在、ふるさと納税商品の写真を刷新していっており、オシャレで「あつ、これ欲しい！」って思えるイメージを作成しています。物撮りなんで簡単と思うかもしれませんが、意外と思うような写真が撮れず試行錯誤を繰り返しています。

また、今年から本格化させている「くらしのイメージ」づくり。今は撮影ができる場所やイベントを探したり、他の市町村が作ったイメージを真似したりと色々試行錯誤をしながら作って行ってます。



移住希望者の情報発信担当

ハマダ ヨシタカ
濱田雄飛隊員 本町区



フェイスブックでも香春町の情報や私たちの活動を発信中！「いいね」やどんな情報を発信してるか見てください。スマートフォンで左横のQRコードからもチェック！
<http://www.facebook.com/iheartkawara>

編集 / 香春町地域おこし協力隊 香春町役場まちづくり課 ☎ 32-8408



Facebookもチェック



『里山の小さな郷土玩具展』

春の訪れを待つ晴天の日曜日、採銅所駅から5分上がった所にある村井邸。町の中で最もホットな場所!? そんな村井邸で「里山の小さな郷土玩具展」を開催しました。

福岡市で郷土玩具店を営む「山響屋」の瀬川さんをイベントの監修に迎え、「日常に溶け込んだ玩具達」をテーマに独楽、竹細工、凧を随所に配置。見るだけではなく来場者に郷土玩具に触れ合えるよう遊ぶスペースも設けました。



▲絵付け体験の参加者たちが絵付けした達磨。総勢19人が絵付け体験を経験しました。



▲達磨の絵付け体験を楽しむ参加者たち。

県内外からこのイベントに参加するため、45人が来場しました。遠くは新幹線を使って鹿児島から来た参加者も。絵付け体験を2部構成にして、来場者の波を分けたため混雑はせず、ゆったりとしたペースで展示物を鑑賞できたと参加者は言っていました。

ここで伝えきれなかったイベントの様子や写真は協力隊のフェイスブックページでも見ることができます。こちらの方も確認してみてください。



▲展示されている竹細工の品々。
◀独楽で遊ぶ玩具展に参加の子ども。参加者は絵付けや竹馬や竹とんぼ遊びなどを体験しました。



くらしのイメージ かわらスタイル

今からが旬のタケノコ。意外と自分たち若い世代や都会の人間は調理の仕方や食べ方を知らない。筍御殿が建つぐらいの収入源になることも。考えれば、田舎の常識や伝統っていうのは守るもんじゃなくて攻めるもんじゃないんかってね。こんな若い男女みたいに。

編集後記:寒くて気分の晴れない日が続きますが、梅の花は咲き乱れ、春の足音が段々と近づいているこの時期。香春町で協力隊が始動して間も無く1年経ちます。協力隊の新たな拠点となる採銅所駅舎の改装工事はいよいよ大詰め。4月の新装開設を不安や緊張感など色々な感情が交錯しながら待つ自分たち協力隊3人です。(濱田)